

〈報道関係のみなさま〉

## 第2回 お題は「ありがとう」ほけんの窓口川柳 受賞作品発表

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、2020年8月3日から9月30日まで「ありがとう」をテーマとした「第2回 お題は『ありがとう』ほけんの窓口川柳」(主催:ほけんの窓口グループ株式会社(代表取締役会長兼社長:窪田泰彦))に協力しました。11月30日(月)より、ほけんの窓口公式ウェブサイト(URL記載 <https://www.hokennomadoguchi.com/campaign/>)および朝日新聞朝刊掲載の「ほけんの窓口」広告にて受賞作品を発表します。

2回目となる今回は、主催のほけんの窓口グループが2020年で第1号店オープンから20周年となることを記念し、「ありがとう」をテーマにした川柳を募集しました。普遍的な感謝の気持ちから、コロナ禍の「今」だからこそ伝えたい想いまで、「ありがとう」にちなんだ川柳のご応募が76,757作品寄せられました。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

11月30日(月)より、受賞作品をほけんの窓口公式ウェブサイトおよび朝日新聞朝刊掲載の広告にて紹介していきます。なお、惜しくも受賞を逃した作品の一部も朝日新聞朝刊掲載の広告(12月中旬予定)にて紹介します。あわせてぜひご覧ください。



press release

## 朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

## 【受賞作品】

## ■ 小学生の部

## 👑 金賞

また会えた  
マスク突き抜け  
ありがとう

春日市立日の出小学校  
島 聖哉さん(6年生)



新型コロナウイルスは子ども達にも大きな影響を。しかし子どもの心はマスクの制約なんて突き抜け明るい未来を指すようです。

## 👑 銀賞

きずだらけ  
六年間に  
ありがとう

大阪教育大学附属天王寺小学校  
奥村 梨未さん(6年生)



小学生にとってランドセルは、初めて親元を離れて外の世界を共にした仲間。傷だらけになる頃には思い出がたくさん。

## 👑 銅賞

「ありがとう」  
母の口ぐせ  
こちらこそ

福岡市立飯原小学校  
佐藤 青葉さん(4年生)



親子で感謝し合えるというのは素晴らしい。そんな口ぐせの母だからこそ、その子もまた感謝の大切さが育つのだろう。

## ■ 一般の部

## 👑 金賞

ありがとう  
心で詰める  
ディスタンス

まんまる丸



新型コロナ感染流行による「ディスタンス」という新概念に今を捉え、人生での感謝と重ね合わせた見つけどころがいい。

## 👑 銀賞

地球への  
感謝も入れる  
エコバッグ

ひるびー



環境問題からレジ袋の有料化、エコが一步進められました。大きく地球という存在を視野に「ありがとう」を見詰めます。

## 👑 銅賞

ラッピング  
せずに伝える  
ありがとう

烏蘭

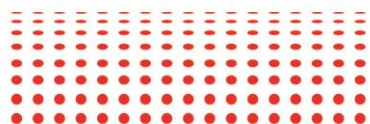


「ありがとう」には、気負いも照れもまして装飾も不要。飾らない感謝こそ…という感謝の本質を捉えた深い眼が快い。

&gt;

contact

朝日新聞東京本社 メディアビジネス第2部  
TEL:03-5540-7751  
(平日 10:00~18:00、土・日・祝日を除く)



press release

# 朝日新聞

2020年11月30日

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

## ■ ほけんの窓口グループ特別賞

口下手が 保険に託す ありがとう

馬笑

世には、口下手を自認する方も多かるう。妻へ、子へ、普段は口ににくい感謝を保険のかたりで示したという。これも愛。



## ■ 銀行アライアンス特別賞

ありがとう 回数増えた 照れワーク

Mr.ウユニ塩湖

「照れワーク」は、今年急に迫られたテレワークの駄洒落だが、生活圏が仕事場にもなる新事態をユーモラスに描いた。



## ■ 入賞作品

ありがとう たった五文字の 開けゴマ

カジ

ウィズコロナ リモート孫に 教えられ

としとし

ありがとう 俺の辞書にも あるってば

はなつかみ

ありがとう インコに教え 教えられ

どくとる・ろんど

元気かい 母のラインに 支えられ

香凛

「あーとー」と 言えた日刻む 母子手帳

ちゅんすけ

先「ごめん」 言えるあなたに ありがとう

のりのり

ありがとう お尻の下も 悪くない

ノビンマスク

## 【審査員コメント】

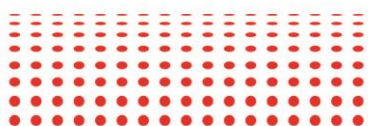
今回の川柳公募は、7 万を越える「ありがとう」に出逢うことができ、選者として嬉しく思いました。これらの川柳をよむことによってコロナ下の制約を強いられる生活の中で、少しでも明るく前向きになれることを祈りつつ、時代の中の「ありがとう」を選ばせていただけたこと、感謝申し上げます。

特別審査員 尾藤 川柳(十六代目 櫻木庵 尾藤川柳)

>

contact

朝日新聞東京本社 メディアビジネス第2部  
TEL:03-5540-7751  
(平日 10:00~18:00、土・日・祝日を除く)



press release

# 朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

## 【第2回 お題は「ありがとう」ほけんの窓口川柳 概要】

### ■キャンペーン期間

【募集】2020年8月3日(月)～9月30日(水)正午

### ■名義

主催:ほけんの窓口グループ 協力:朝日新聞社、朝日学生新聞社

### ■表彰

<一般の部>

- ・金賞(1作品):賞金 10万円 副賞 アイロボット ルンバ e5
- ・銀賞(1作品):賞金 5万円 副賞 シャープ ヘルシオ ホットクック
- ・銅賞(1作品):賞金 3万円 副賞 ボーズ ワイヤレススピーカー SoundLink Revolve+
- ・銀行アライアンス特別賞(1作品):クオカード 5千円分
- ・ほけんの窓口グループ特別賞(1作品):クオカード 5千円分
- ・入賞(8作品):クオカード 3千円分

<小学生の部>

- ・金賞(1作品) 図書カード 3万円 副賞:表彰状
- ・銀賞(1作品) 図書カード 2万円 副賞:表彰状
- ・銅賞(1作品) 図書カード 1万円 副賞:表彰状

### ■選考

「ほけんの窓口川柳」運営事務局、特別審査員・尾藤川柳(十六代目 櫻木庵 尾藤川柳)

以上

>

contact

朝日新聞東京本社 メディアビジネス第2部  
TEL:03-5540-7751  
(平日 10:00～18:00、土・日・祝日を除く)